

広報

2007年/平成19年

11月号

—No.20—

くろしお



私たちが愛情もって育てた花たちを販売します!

知的障害者授産施設 大方生華園『シクラメンまつり』【撮影:平成19年10月12日】(関連記事17ページ)

11月号の主な内容

- | | |
|-----------------------------|---|
| P.2 特集1 中学生海外派遣事業 | P.15 介護保険ガイドシリーズ② |
| P.6 特集2 大方中学校5日間の職場体験学習 | P.16 無料相談/『女性の人権ホットライン』強化週間・『悩みごと相談所』開設 |
| P.7 ALTのカレンです! 成人式の新成人代表者募集 | 困りごと心配ごとはありませんか? |
| P.8 備えて安心⑩「佐賀分団操法大会で大奮闘」 | P.17 弁護士等による無料法律相談 |
| P.9 ねんきんコーナー | 募集/臨時保育士などの登録・自衛官募集 |
| P.10 教育委員会だより | P.18 役場からのお知らせ |
| 「大方中学校」・「佐賀小学校」の紹介 | P.20 地域子育て支援センター・図書館カレンダー |
| P.12 健康カレンダー・当直医療機関一覧表 | P.21 統計調査・水道給水工事指定店当番一覧表 |
| P.14 健康知恵袋 高齢者健診 基本チェックリスト① | P.22 くろしおっ子を紹介します・編集子 |
| 「運動機能」をチェック | |

わがまちデータ

- 人口 13,759人 前月比(25人減)
【男性6,502人 女性7,257人】
 - 世帯数 5,739世帯
 - 15歳未満の年少人口 1,434人(比率10.4%)
【男性726人 女性708人】
 - 65歳以上の高齢人口 4,518人(比率32.8%)
【男性1,805人 女性2,713人】
 - 人口のうごき
 - 増加16人 出生 6人 転入10人
【男1人 女5人】 【男6人 女4人】
 - 減少41人 死亡19人 転出22人
【男7人 女12人】 【男13人 女9人】
- 〈2007(平成19)年9月30日現在〉



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡多郡黒潮町入野2019番地1 <2007(平成19)年11月1日発行 印刷/旬宿毛印刷>

☎0880-43-2111(代表) FAX0880-43-2788

HPアドレス <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> ☓ somu@town.kuroshio.lg.jp

特集1 中学生 海外派遣事業

黒潮町では、将来を担う子どもたちに、異文化の生活を体験し交流を図ることで国際的な視野を広めてもらうため、毎年、町内中学校3年生を対象としたニュージーランドへの派遣事業を行っています。今年度は、佐賀中学校3年生5人、大方中学校3年生6人が研修生として参加しました。

NZ交流団長レポート

平成19年度

中学生海外派遣事業に参加して

町長 下村正直

黒潮町として2度目の中学生海外派遣事業が、8月下旬のこちらからの訪問と、9月下旬の受け入れという日程で行われました。

今回は私も交流団の団長として参加し、またホームステイの受け入れで大変貴重な体験をさせて頂きました。

今回の交流団は、中学3年生11名と引率者が4名でした。8月22日関西国際空港から夜のフライトでニュージーランドに向かいました。

生徒のほとんどは初めての海外訪問でしたので、機内食、出国や入国手続き、そしてNZドルへの両替など次々と初めての体験をしました。

私自身何年か前の同じ季節に南島を訪れたことがありましたが、南島に比べると北島は広いばかりでなく、地形に起伏があり、川や湖や丘が変化をもたらし、全体として潤いと安らぎを感じさせる風情でした。あちこちに寒緋桜や大木のしゃくなげが咲き誇っていましたので、日本の季節でいうと3月の下旬ぐらいでしょうか。

最初の宿泊地は、内陸部のロトルアという町でしたが、交流先のハミルトンも含めこの地域は、ニュージーランドの人口400万人のうち3割を占める先住民のマオリの人たちが多く住み、マオリの文化や伝統がとても大切にされている地域で、歴史的な経過もあったようですが、今ではイギリス系の白人とマオリの人たちは互い尊敬しあい融合しているとのことでした。そうしたマオリの昔の暮らしぶりや儀式、歌や踊りを見ることができる「マオリ村」

を見学しました。歓迎の儀式や「ハカ」という迫力満点の踊りに生徒たちも感動したようでした。

この「ハカ」は、いろいろな場面で行われ、ニュージーランド代表のラグビーチーム「オールブラックス」が試合の前には必ず「ハカ」をやるのは有名な話です。

翌日はいよいよハミルトンの町に入り、交流先のフェアフィールド中学校を訪れました。ここでもまずマオリの歓迎の儀式から始まり、お互いが歌の交歓をしました。

生徒たちは、日本の中学生より少し年齢が低く、小学校高学年の年齢です。そのせいもあってかとても元気がよく、この季節に大半の生徒がはだして飛び回っていました。

学校全体へのご挨拶は月曜日に予定されていましたので、このあとステイ先の生徒たちと対面し、それぞれの保護者が生徒たちを連れて帰りました。11人の生徒がそれぞれひとりで見知らぬ土地で初対面の家族の中に入っていくわけですので、不安もあっただろうと思います。

翌朝それぞれにいろいろな

ことがあったようでしたが、元気に顔をそろえることができました。この日は、ステイ先の家族や先生たちと「土ボタル」で有名なワイトモケープやキウイハウスを見学しました。

月曜日の朝礼の時間に、大きな講堂で全校生徒と先生方にご挨拶をし、歌や踊りの交歓、記念品の交換などをしました。授業のほうは、全員がクシユラ先生（女性）のクラスに入れてもらい、2日間交流をしたわけですが、この学校は日本に関心があり、教室には日本語を書いたカードが

いっぱい貼られていたし、学校中の生徒が「こんにちわ」と日本語で声をかけてくれました。全体に日本の学校と比べると時間や規則に縛られていない感じで、生徒がのびのびしているように感じました。

私自身が、わが町の中学生と時間と場所を共有できたことは大きな意義を感じました。

今回の交流を通じて生徒の皆さんのいろいろな面を見ることができたが、素直でかわいといった面がある反面で、引率の先生たちの大事な話を注意深く聞いて、自己管理に

努めるとか持ち物の管理を自分でしっかりとやるといった点で、もう少しがんばってほしいと感じました。

9月の交流団受け入れの際、私の家では、コネリー校長先生ご夫婦に滞在してもらいました。とにかく気を使い過ぎないようにと、極力オープンな雰囲気でした。そのせいか日を重ねるごとに、違和感がなくなり、身のこなしや顔の表情などお互いの意思が伝わるような感じがして、日本人同士でいるような自然な感じが生まれてきました。

これは本来人間が人種や言語や生活習慣を超えて持っている感覚なのかなと思います、同時にそんな人間のすばらしさを感じました。

訪問と受け入れを通じて、ほんとうに多くの人びとの交流がありました。

こうした交流がきっかけになり、その積み重ねが互いに影響しあって、国際的な視野と、豊かな心を持った人材が育っていくのではないかと実感しました。

この事業にご理解とご協力をいただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

● 澳本 芽生 (大方中学校) ●

私達は、今回ニュージーランドへ行って来ました。10日間の旅でしたが、とても色々な事が学べて良い体験が出来ました。

私が一番思い出深く残っているのは、マオリ族のコンサートです。マオリとは、NZの先住民の人達の事です。コンサート内容は、当時の生活風景を説明してくれたり、マオリの伝統的なダンスと歌を見ました。ものすごく熱気にあふれていて、眼差しや表情で文化を大切にしていたんだという事や、私達に伝えたい事が、言葉は分からなくても充分伝わって来ました。

とても、日本にはない感じで、これからは私達が日本の文化、伝統を伝えなくてはならないなと思いました。

今回の旅で、学んだ事を、将来の夢やこれからの進路へ向けて、生かしていけるようがんばっていきたいです。

trainee-report

● 岸本 純 (佐賀中学校) ●

フェアフィールド中学校を訪問して初めに自分たちの踊り「よさこいソーラン」を皆さんに見てもらいました。その踊りの説明を自分がしました。

しかし、紙ばかり見ていて、あまり前を向くことができず自分にとってこの説明はあまり良くないものだと思っていました。けれど、あまりつまらずに言えたことは良かったと思います。

授業では、最初はあまり話せずにはいましたが、隣に座っていた生徒に優しく接してもらえたのでなんとか授業についていくことができました。休み時間になり、学校内を歩いているとたくさんの生徒が日本語で声をかけてくれました。その声かけに自分は何度も日本語で挨拶をするようにして行きました。話しかけてくれる生徒もいて、その生徒とは仲を深めることができました。

この研修は中学生最後の夏で一番の思い出になったと思います。

trainee-report



● 柿内 笑里 (大方中学校) ●

私は、今回の海外派遣事業に参加し、ニュージーランドに行って本当に良かったと思っています。

ニュージーランドでいろんな人達と交流し、たくさんの観光地を回ってとても貴重な体験をすることができました。

観光地はいっぱい行ったけど、中でも私は、Huka Fallsの滝が一番印象に残っています。その滝は面積が大きく、水量がすごくて、でもなによりも水がとても透き通っていて、とてもキレイでした。

あんなに大きく、キレイな滝を初めて見たので、印象も強く残っていて、もう一度行ってみたいなあと思いました。

そうしてニュージーランドで勉強した事を、私は、将来に、役立てていきたいと思っています。

trainee-report

● 柴岡 優見 (佐賀中学校) ●

ホームステイは初めてで初日はすごく緊張してあまり話すことができなかったけれど、2日目からは慣れてきてたくさん話せるようになりました。レイズの家に来ていた日本人の方のアドバイスを頂いたからです。

ホームステイ先の家族は、私ができるように優しくゆっくり話してくれました。いつも笑って本当に楽しい毎日を過ごすことができました。レイズやカールのお陰です。私が退屈しないようにバスケットボールや卓球などをして遊んでくれました。

レイズやカールには日本語を教え、そして2人からはたくさんの英語を学びました。英語の勉強は、自分ひとりでするよりも、ホームステイに入り学んでいく方がずっと勉強になると思いました。ホームステイの期間がもっと長かったらと思いました。

trainee-report

芝崎ひかり (佐賀中学校)

私がNZへ行って感じた文化の一つにマオリコンサートがあります。マオリコンサートでは夜間の寒い中、マオリ族の衣装で踊りや歌を見せてくれました。

はじめて見たその歌などには本当に驚くばかりでした。その迫力に少し怖く感じる事もあったけど、これこそ伝統的な歓迎の意味の踊りや歌だと思ふとすごい事だと思いました。

その中でも、とても感動したのはマオリの男の人と女の人の歌です。楽器はギターだけです。その歌声には本当に感動しました。何か人の心を動かすようなそんな歌声でした。

その他にマオリ族の家なども見ました。話で聞くのと実際見るのとでは想像を超える違いがありました。こういう文化を自分の目で見て感じる事ができ本当によかったと思います。昔の人たちから伝えてきたこの貴重な文化をこれからもずっと伝えていってほしいと思ふし、自分達ももっとたくさんの事を分かって将来に役立てていく事が大切だと思いました。

その国ごとの文化は途絶える事なく伝えていく事はとてもはずばらしい大切な事です。

trainee-report

浜岡 夢 (大方中学校)

ニュージーランドに行けることが決まって本当に嬉しかったです。嬉しくて飛行機の中では眠れませんでした。

オークランド空港からバスで移動する周りの景色は牧場ばかりで馬や牛がたくさんいて見るもの全てが初めてで感動の連続でした。フェアフィールド中学校を訪問して初日は全校生徒の前で「よさこい」を踊ったのがはずかしかった。授業はマオリ族の「ポイ」を作った。一緒に机で話しかけてくれたウィックリーという生徒が手伝ってくれた。作った後は「ポイ」の使い方を習った。休み時間はハンドボールをした。いろんな生徒に質問されて大変だった。2日目、キーウイの絵を描いてポストカードを作った。

体育では、外で走り回ったり、教室で椅子取りゲームをして楽しかった。お昼は学校を回って写真を撮ったりした。お別れの日には一緒に授業をしてくれた生徒達とホームステイ先の生徒が見送ってくれた。写真を撮ったり、ハグしたりすごく嬉しかった。ニュージーランドの生徒はみんなフレンドリーでおもしろい生徒もたくさんいて本当に楽しい思い出ができました。

trainee-report

門脇 亮樹 (佐賀中学校)

ニュージーランドの人々は皆明るく陽気な感じでした。笑顔が絶えなくていいなあと思いました。

日本との文化の違いはたくさんありました。

一番驚いたのは学校生活で普通に皆、お菓子を食べたり、ジュースを飲んでいました。日本ではあり得ない事です。やっぱり外国だなという感じがしました。食事も全く違います。まず、僕のステイ先では、晩ご飯にスープとパンが出ました。野菜も出たけど皆、肉ほど食べませんでした。味はとてもよい味でおいしかったです。

また、交通ルールについてもありました。走っている車のスピードがとても速いです。日本ではすぐに捕まってしまう。制限速度の看板を見ても「100」と書いており危ないんじゃないかと思いました。

また、ニュージーランドでは、シートベルト着用の義務化がされており、この事はいいいことだと思いました。このように日本とニュージーランドではたくさんの違いがあります。まだまだたくさんあると思うし、もう一回行きたいと思います。

trainee-report

北岡 世菜 (佐賀中学校)

いよいよホームステイをする日です。ものすごく緊張したけどホストファミリーの人達が優しくしてくれし、何よりNZを味わうことができました。

なぜNZを味わうことができたかというと、まずは『食事』です。

私のホストファミリーのモーガンの家では、私がいる間ずっとNZならではの食事を出してくれました。

ホームステイ1日目は、生野菜と焼き野菜、蒸した野菜でした。私は日本であまり野菜を主食にした事がなかったので正直少し食べたくなかったけど、食べてみると野菜の甘みと歯ごたえがあって、とてもおいしかったです。

2日目は、羊の肉(ラム肉)と焼いたハムの上に蒸したパイナップルを載せているものとNZのデザートでした。1日目が野菜だけだったせいか味も香りも濃く感じました。デザートはケーキの上にキウイが載っていて中は砂糖みたいな感じだったけどキウイの味を生かしている料理だと思いました。

ホームステイをとおして、NZの食生活の文化にも触れることができてとてもよかったと思います。

trainee-report

米津 聡浩 (大方中学校)

8月24日は、まず、フカ滝に行きました。そこは、水の量がすごくてとてもきれいでした。

フカ滝では、現地の人から話しかけられて、「ニーハオ」と言われたけど、「ジャパニーズ」と言ったら、「イチ、ニ、サン…」と上手に日本語で話していて、一緒に写真もとってくれました。日本人と違って、とてもフレンドリーで、とても楽しい人でした。

その後、フェアフィールド中学校へ行きました。みんなが、話しかけてきたり握手を求めてきたりして、みんなフレンドリーだと思いました。歓迎会では、マオリ族の子達が歌を披露してくれました。何を言っているかはわからなかったけど、自分達の為に一生懸命歌ってくれていてうれしかったです。

かけがえのない、貴重な体験をさせてもらえました。とても充実した10日間だったと思います。

この経験を少しでも、将来に活かせれば嬉しいです。

trainee-report

濱崎 陽夫 (大方中学校)

僕が、ニュージーランドでの10日間の派遣事業を終えて、一番心に残っていることは、ニュージーランドの人たちの優しさです。

僕は、ニュージーランドに行く前、人種も文化も違う所で10日間も暮らせるだろうか、とても心配でした。

ですが、ニュージーランドに到着してすぐ、ニュージーランドの人達がたくさんあいさつをしてくれました。そのおかげで、ぼくの不安は一瞬で消えました。

ホームステイ先やフェアフィールド中学校でもあたたかく僕をむかえてくれ心からうれしかったです。

日本とニュージーランドでは文化の違いも多かったし外見もまったく違いましたが、なんのためらいもなく仲良くしてくれたことに感謝したいです。

このような大変貴重な体験ができて自分自身大きく成長することができたと思います。

trainee-report



期待と不安を胸いっぱいにしてニュージーランドへと出発した研修生11名でしたが、滞在した10日間、「自分の力を試したい」「自分の思いを英語で伝えたい」「外国の人と交流したい」「海外で友だちをつくりたい」というそれぞれの思いを行動に起こしていただくことと思います。

いろいろな経験をしていく中で、今までにない事柄で考えたり、悩んだり、帰って来た頃には心もひと回り大きく成長していたのではないのでしょうか。そして、この研修を通じて、国内外に限らない人との交流の大切さを学び、自分の将来を見つめる機会になったことと願っています。

また、9月には派遣先のフェアフィールド中学校から17人の交流団が黒潮町に来町し、町内の24家族でホームステイ受け入れをしていただきました。言葉が通じない環境の中、お互いにコミュニケーションを図ることは大変なことだったと思います。

ご協力いただいたご家族のみなさん、本当にありがとうございました。

吉尾麻莉也 (大方中学校)

私がニュージーランドに行った時、文化の違いに驚いた事がたくさんありました。

土足で家に上がる事や洋食を食べる以外の文化の違いについて、まず一つめは、間食が多いことです。学校でお菓子を食べてもいいことが驚きました。

二つめは、シャワーを浴びる時、シャワールームがあって、立って浴びる事です。

三つめは、向こうの中学校に多くの人種の人達が通っていることです。マオリ族の血を引き継いでいる人や、黒人や、イスラム教徒の人やアジア系の人や、白人。色々な人種がいることは良い事だと思います。まだまだたくさん驚くことがありました。

日本から出た事のない私は、ニュージーランドに行ったことで、驚きや発見がとても新鮮でした。ニュージーランドに行って本当に良かったと思いました。

trainee-report

夢に向かって、 大方中学校5日間の職場体験学習

今年度、黒潮町では文部科学省からキャリア教育推進地域の指定を受け、9月25日から29日にかけて、5日間にわたる職場体験学習を、大方中学校3年生が実施しました。

大方中学校では、これまで3日間の職場体験学習を行っていましたが、5日間の職場体験学習は、黒潮町内においては初めての試みであり、実施に向けて受け入れ先の職場の確保など、解決しなければならぬ大きな課題もありました。そのような中、学校はもとより地域の方々のご協力に支えられ職場体験学習を無事終えることができました。



役場庁舎で職場体験をした池内くん、野村くん

大変だったけど、いい経験ができてよかったです

5日間大変やったけど企画振興係での仕事が一番印象に残りました

【生徒の感想】

「1日目は何をしていたのか分からなかったけど、優しく教えてくれて少しずつできるようになった」

「お客さんに「ありがとう」と言われたとき、すごくうれしかった。疲れて辛いことばかりではなかった」

暑い中、頑張りました（土佐ユートピア・ントリークラブ）



「ああ・・・忙しい」（コーナン）



「5日間の体験をもとに、将来のことを考えていこうと思う」
「迷惑をかけてしまったこともあったけど、お客さんやお店の人にほめられて、とても嬉しかった」

「体験を通して、「夢を実現する」という気持ちが強くなった」
「『人の命』を預かることの重大さを改めて実感させられた」



患者さんと一緒に移動中。ナース服で気分は看護師（出口病院）

「優しく、しっかり教えてくれて、仕事がしやすかった」
「5日間お世話をかけましたが、思い出がいっぱいできました」



大変だけど、けっこう楽しい（明神水産）

1日中、笑顔で過ごせました（大方くじら保育所）



【事業所から】

- 最初は、指示のようには動けなかったが、日を重ねるごとに慣れてきました。
- 頼んだことに対しては一生懸命でしたが、自分で仕事を探してやることは難しかったです。
- 朝の清掃も自分たちからできて、こちら側としても助かりました。
- 初日の緊張した様子が、日ごとに積極的な姿勢へと変わってきました。
- 担任の先生が事前に説明してくれて、学校側の思いを知ることができて良かった。
- もう少し、挨拶が積極的にできればいいと思います。
- 生徒が一生懸命自分なりに何かを模索する手助けになれば嬉しいです。
- これからも、素直さと挑戦意欲を忘れずに、自分の目標に進んでほしいと思います。

受け入れてくださった事業所

土佐ユートピアカントリークラブ・三浦小学校・南郷小学校・上川口小学校・中央保育所・早咲保育所・浜松保育所・南部保育所・くじら保育所・

上田の口保育所・出口病院・ダイソー大方・西南体育館管理事務所・よしもとでんき・塩田建築・コーナン・黒潮町役場・大方あかつき館・大方児童館・上川口漁港・伊田漁港・入野漁港・井原建材・イエローフラッグ・JA大方・黒潮ふれあい市・スリーエフ大方店・砂浜美術館（公園管理）・ユニコム・ペットカンパニー・フジグラン四十・ひかり乳幼児保育園・浜田楽器・東京美容室・雑貨ブルドック・アシストファーム（マル二）・明神水産・黒潮町学校給食センター（以上敬称略）

期間中は、受け入れていただいた事業所の方々にご迷惑をおかけしたこともあったことと思います。
しかしながら、生徒たちは一人ひとりが、地域の人たちの自分たちにかける期待や温かな思いにふれるとともに、達成感や充実感を感じた貴重な5日間だったことと思います。ほんとうにありがとうございました。
（黒潮町教育委員会）

「こんにちは。新しいALT、カレンです!!」

黒潮町のALT（外国語指導助手）として、Kalen Leech-Porter（カレン リーチ ポーター）さんが、前任者であるTOMMY ZHOU（トミーゾウ）さんに代わってカナダから派遣されてきました。今年8月から、主に大方地域の小学校・中学校で活動しています。



私は (Kalen Leech-Porter) カレン リーチポーター と申します。カナダのバンクーバー から きました。日本は はじめてです。けど もう ここ が とても 気に入りました。私は くらい お勉強に 時間 しか ありませんが ここ が 好きです。みんな は 優しい です。黒潮町 は とても きれいです。ごめん なんです、私は 日本語 が しゃべり ありません、今 日本語 は 勉強 中 なんです。これから も がんばります。もし 私 を 見かけたら、こんにちは か Hello と言って ください。でも とても とても ゆめり は ない こと ください。おねがひ します。どうぞ よろしく おねがひ します。

佐賀地域では、昨年に引き続きDANIEL LUCKA（ダニエル ルカ）さんがALTの活動を行っています。

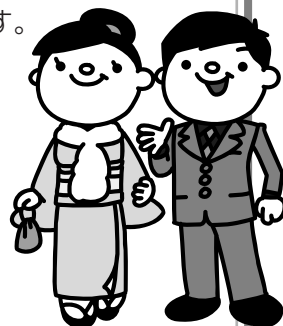
日本での生活にもだいぶ慣れ、町内のイベントなどにもたびたび出向き、得意のカメラで撮影をしています。顔なじみの人も増えてきました。これからもどうぞよろしく!!



平成20年成人式の新成人代表者募集

平成20年「黒潮町成人式」の新成人代表者を募集します。
20歳の記念になると思いますので、我こそは!と思う方の応募をお待ちしています。
なお、応募者多数の場合は、教育委員会にて抽選とさせていただきます。

- ◆対象者 昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生れの方
(町内に住所を有する方、大方中学校・佐賀中学校卒業生)
- ◆募集人数 3人(誓詞、記念品授与、花束贈呈 各1名)
- ◆募集期間 11月5日(月)～11月30日(金)
- ◆応募方法 電話・FAX・メール可



黒潮町成人式 日時／平成20年1月3日(木) 午後12:30～受付、午後1:30～式典
場所／ふるさと総合センター(黒潮町入野)大ホール

○お問合せ・応募先／黒潮町教育委員会 大方生涯学習係 TEL43-2110 FAX43-0222
佐賀生涯人権教育係 TEL55-3190 FAX31-4010
e-mail:kyoiku@town.kuroshio.lg.jp

佐賀分団操法大会で大健闘

～平成19年度 高知県消防操法大会～



大会に参加した選手の皆さんです(左から、下谷清人さん・五十嵐元樹さん・森飛南可さん・安森総司さん・浜田康太郎さん・渡辺誠さん)

消防団員の使命の一つである火災現場での消火活動。その基本となるのがポンプ操法・ポンプ車操法です。

高知県では、県下各消防団員の消火活動の技術向上を目指し、安全性、正確性、そして迅速性を基本にした操法大会が2年に1度、高知県消防学校(いの町)において開催されています。今年は10月7日に開催され、黒潮町消防団を代表して佐賀分団がポンプ車操法の部に出場しました。

団員の皆さんは、7月から週に2回以上の練習を重ね、昼間の仕事の疲れの残る夜間、

地震 備えて安心
南海地震などあらゆる災害への備え

惜しくも入賞には届きませんでした。大会に向けた練習などで得た教訓や連帯感、これからの消防活動の中で大きな財産になることでしょう。

黒潮町消防団を代表して出場を成し遂げた選手の皆さん、また、選手を支えた佐賀分団の皆さん、長期間の練習と本番での活躍、本当にお疲れさまでした。

連日猛暑日を記録するという過酷な条件の中で、それぞれの役目を完全に自分の体にしたき込み大会に臨みました。

大会当日は、選手や関係者を交えると1千人を超える観衆が集まり、その中で多くの審査員にチェックされながらの演技は、さすがに緊張したようです。



11月9日～11月15日 秋の火災予防運動が実施されます

『火は見てる あなたが離れる その時を』 11月9日は119番の日

これからの季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすいことから、防火に対する意識を一層高めていただき、尊い生命や貴重な財産を失わないため、毎年実施しているものです。火の取り扱いには充分注意しましょう！

●このページの記事に関するお問い合わせ、南海地震の体験談のご連絡は以下にお願いします。
【本庁】総務課消防防災係 ☎43-2112(直通) 【佐賀総合支所】総務課総務係 ☎55-3113(直通)

11月は「ねんきん月間」です



平成17年完全生命表によると、日本人の平均寿命は男性78・56歳、女性は85・52歳となっています。

誰にでも訪れる長い老後の生活。あなたはどのように生活設計を考えますか。

「ねんきん月間」は、国民の一人ひとりが、年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識し、年金制度に対する理解と信頼を得るために設けられました。

年金制度の周知・広報と連動して、年金加入記録の提供や年金相談などのサービス提供の充実を図るとともに、国民の年金権を確保するために公的年金制度の加入意義や保険料の納付義務について理解を求め、国民年金保険料の収納対策を推進するものです。

長い間働いて現在年金を受給しているあなた、いま年金に加入しているあなた、これから加入しようとしているあなた。役割はそれぞれ違っても主人公はあなた自身です。

この機会に、年金を身近で大切なものとして、みつめてみませんか。

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」を送付します

生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、国民年金保険料の控除証明書を11月上旬(または、平成20年2月上旬)に送付いたします。

控除証明書は、平成19年中に納付していただいた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。

この証明書には、平成19年1月から9月までの間に納付された国民年金保険料額(口座振替者は10月1日引き落とし分まで)と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額を記載しています。

年末調整・確定申告の際には、この証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

平成19年10月から12月まで

の間に、今年初めて国民年金保険料を納付された方につきましては、この証明書の発送は平成20年2月上旬の予定となっており、ご了承ください。

家族の国民年金保険料を納付した時も、社会保険料控除の適用になりますので、納付された方がその保険料額を申告することができます。

この証明書に関するお問い合わせ窓口は、☎0570-009911となっています。

《お問い合わせ受付期間》

11月1日(木)～

平成20年3月14日(金)

(平日午前9時～午後5時)

※証明書および領収証書を紛失された場合は、高知社会保険事務局幡多事務所(☎34-1616)までご相談ください。

休日・時間外の年金相談のお知らせ(11月)

場所

高知社会保険事務局幡多事務所

*毎週月曜日は時間外年金相談日

●11月5日(月)・12日(月)・

19日(月)・26日(月)は午後

7時まで受付時間を延長して年金相談を行っています。
*休日における年金相談日
●11月10日(土)・11日(日)・24日(土)・25日(日)は午前9時30分から午後4時まで年金相談を行っています。

○お問い合わせ

高知社会保険事務局幡多事務所

☎34-1616

ひとりの一票 みんなの一票
高知へ一票!

11月25日(日)は高知県知事選挙の投票日です

投票日当日に投票所へ行けない方は、期日前投票をしましょう。

《期日前投票》

期間 11月9日(金)～11月24日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 ●保健福祉センター1階 会議室(大方庁舎前)
●役場佐賀庁舎1階 町民室

■選挙についてのお問い合わせ

黒潮町選挙管理委員会

☎43-2825(直通)



最低賃金改正のお知らせ

平成19年10月26日から、高知県最低賃金は、1時間622円です。

■最低賃金についてのお問い合わせ

高知県労働局 賃金室 ☎088-885-6024

四万十労働基準監督署 ☎35-3148

教育委員会だより

大方中学校

心豊かで、たくましく、
意欲を持って学ぶ生徒に

校長 吉良 茂明



本校では、文科省地域指定事業として「キャリアスタートウィーク推進事業」と「豊かな体験活動推進事業」の二つの指定を受け、現在その取り組みを行っています。

生徒は総じて明るく活発であり、学校行事や部活動ではすばらしい活躍を見せてくれます。一方、学校での生活面や学習面では多くの課題があり、その課題克服に向けての取り組みを進めています。その一端を紹介させて頂きます。

◆キャリアスタートウィーク推進事業

実際に5日間「各職場での労働体験」を行い、その中で働くことへの感謝や働く人々の思いに触れ、自らの進路を考え、主眼的に判断する態度や能力を育むことを目的としています。

◆豊かな体験活動推進事業

誠心園との交流（1年生）
誠心園との交流は1年生で実施しています。今年は11月に行う予定です。

福祉体験活動（1年生）

高齢者擬似体験を実施し、福祉についての学習を深めました。

交流体験（1年生）

国際理解の一環として、ニュージーランド生徒との交流を図りました。

町内一斉清掃活動

（全学年・全小・中・高等学校）

黒潮クリーン大作戦として6月18日、町内小・中・高等学校生徒全員で地域の清掃活動を行いました。

ホエールウォッチング

毎年6月3年生において実施しています。地域の豊かな自然の恵みに感謝し、自然のもとで働く大変さを知り、地域の観光産業や地域のすばらしさを知ingことを目的に実施しています。

その他にも、職業フォーラム（2年生）、保育実習、希望者による誠心園祭りでのボランティア活動（3年生）などを実施しています。

◆学力向上対策について 生徒指導の充実について

昨年度末実施したCRT（到達度把握検査）の結果（下の表参照）を見る限りでは、わが校の学力は決して高いとはいえません。本校でも、全国的な傾向といわれている学力の二極化の傾向が見られます。CRTの結果だけで学力を測ることはできませんが、結果は結果として謙虚に受け止める必要があります。

そういったわが校の実態や課題をふまえ、本年度、次のような取り組みをしています。

■学級・学年経営の充実（学校生活を安定、充実したものに）

■学習規律の徹底

■生徒指導・生活指導の充実

■自主学習ノートや生活日記の指導

■1年生集団宿泊訓練において家庭学習の仕方のコミュニケーション体験

■週4日終学活の時間の中に加力学習の時間（大中タイム）を設定

■数学において3年生では分割授業、1・2年生ではT・Tによる授業を実施。英語は全学年でT・Tでの授業を実施

*T・T（ティームティーチング）とは、複数の教師で指導すること

■学校裁量時間を学年別学力補充時間（学年タイム）として年間20時間程度確保

■朝読書の取り組み

■授業公開、研究授業を通じての授業改善…など

学校教育の場では、知・徳・体のバランスのとれた教育を

進めていくことが大切であることはいうまでもありません。また、今、生徒たちに特に求められている能力として、人間関係形成、将来設計、情報活用、意志決定などの能力、また家庭におけるコミュニケーションが大切であるともいわれています。

それらの能力育成の基礎となるのはやはり学校生活の安定・充実と基礎学力です。

一時間一時間の授業や日々の生活を大切にしていきたいものです。

平成18年度 学年別CRT結果表

	1年(現2年生)			2年(現3年生)			3年(現高校1年生)		
	校内	全国	全国比	校内	全国	全国比	校内	全国	全国比
国語	64.8	69.3	0.94	68.8	74.8	0.92	56.5	67.0	0.84
数学	61.7	61.3	1.01	46.0	61.2	0.75	54.4	65.5	0.83
英語	56.0	68.0	0.82	53.0	65.0	0.81	52.0	63.0	0.81
社会	59.6	62.5	0.95	57.5	62.9	0.91	52.0	63.0	0.83
理科	52.0	67.0	0.78	52.6	71.7	0.74	55.1	74.3	0.74

佐賀小学校

たくましく心豊かな
児童の育成

校長 芝藤 邦美

はじめに

本校は、「たくましく心豊かな児童の育成」を教育目標に掲げ、校章の「おがたま」にあやかた、おもいやる子・がんばる子・たくましい子・まなぶ子を児童像とし、保護者や地域との共育にみんなを取り組んでいる。学級数8、児童数117名、教職員数15名の学校です。

学力向上への取り組み

佐賀地区では、土佐の教育改革の取り組みと並行して、保・小・中が連携し、「子どもたちに基礎学力、学びの意欲、そして進路を切り拓く力を育もう」保・小・中・家庭・地域の役割の自覚と責任、そしてそれぞれのつながりを目指し、①保育・授業の改善②基本的生活習慣の定着③小・中の壁の克服④支え合う仲間づくり⑤自尊感情の醸成を『地域ぐるみ教育』で推進してきた経緯があります。

その要因として、取り組み当初に実施したC R T（到達度把握検査）や生活実態調査で、①家庭学習、読書、基本的生活習慣が身に付いていると学力が高い②授業での充実感があると学力が高い③国語の定着率が高いと数学・英語も高いという学力と生活との相関関係が判明した。また、①自己評価、自己肯定感自己表現、学びの意欲が低い②家庭学習、読書、基本的生活習慣が身に付いていない③国語の力、考える力、興味・関心・態度が弱いなどの教育の課題が明らかになり、これらの解決に向けて地域ぐるみで取り組む重要性が確認されたからです。

生活リズム・習慣形成に向けて

佐賀小学校児童の1日

● 8時から授業前の朝マラソン（校庭5周）があり、8時

10分から始業です。まず10分間朝読書をし、低学年では週1回は読み聞かせをしています。6年生がしてくれることもあります。計算タイム、朝の会の後、40分から1時間目が始まります。午前中は20分休みを挟んで12時15分までです。午後は、13時35分から清掃活動です。50分からの10分間の漢字タイム後に午後の授業です。終業の時間は学年によって異なりますが、放課後活動を経て、4時30分に集団下校となっています。

佐賀つ子学習10の約束

- 1 チャイムを守る
- 2 話す人の方を向いて聴こう
- 3 自分の思ったことをしっかりと相手に伝えよう
- 4 下敷きを使おう
- 5 鉛筆を使い、正しく持とう
- 6 線を引く時は定規を使おう
- 7 文字は丁寧に書こう
- 8 机などに落書きをしないようにしよう
- 9 次の時間の準備をしよう
- 10 家庭学習をしよう

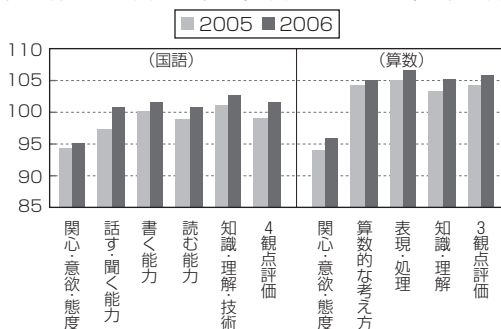
また、PTA活動の「早ね・早おき・朝ごはん運動」とも重なりますが、就寝・起床、TV・ゲーム、家庭学習の到達目標時間達成への、家庭と連携した取り組みもあります。

授業改善の取り組み

「互いに認め合い、励まし合える集団づくりを通して」の副主題「話をよく聞き、自分の考えをしっかりと伝える児童の育成」の研究主題を設定して、校内研究を行なっています。今年度も県教委から「教えの喜び伝承モデル事業」の指定を受け「できるから楽しい授業の創造」をテーマに、先生方の授業力向上に取り組んでいます。

教科書文をスラスラ読む「音読」、繰り返し習熟を図る「計算・九九」などで、知識・理解や技能の力を向上させることは小学校段階で重要ですので「できる」ことの基本基本の徹底も図っていますが、最近課題とされていることに「コミュニケーション力」不足があります。

観点別C R T全国通過率比(全国を100とする)全校集計



く・話す・書く」の学習活動を児童同士のかかわり合いで展開する授業を構築していけば、児童主体で「わかったからできるようになった、だからもっとやってみよう」というようになり、また、友だち同士の意見や考えの交流は、自己認識を深め、他者理解ができるのではないかと想定して授業づくりを行っています。

おわりに

左のグラフは、過去2年間の全校C R T結果です。関心・意欲・態度がまだ100になっていませんが、どの領域も徐々にあがってきているのは地域ぐるみ教育の成果ではないかと思っています。

健康カレンダー

大方地域

楽しい毎日は、心とからだの健康から始まります

11月中旬から12月中旬までの健康に関する行事予定を表示しています。
行事予定は変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

11月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
16日(金)	大腸がん検診 容器回収	下田のロココミュニティセンター	9:00まで
		田野浦集会所	
		出口集会所	
	愛育相談	浜松保育所	9:30～10:30
19日(月)	健康相談	下馬荷集会所	9:30～10:30
		早咲集会所	10:00～11:00
22日(木)	健康相談	加持本村集会所	10:00～11:00
	子宮がん検診 (未受診者対象)	保健福祉センター	※9:30～10:30
			※13:30～14:00
28日(水)	愛育相談	保健福祉センター	10:00～11:30
	献血	サンシャインパピー北側駐車場	15:00～17:00
29日(木)	献血	保健福祉センター	9:00～12:30
	健康相談	下田のロココミュニティセンター	9:30～10:30
		入野本村集会所	10:00～11:00
		奥湊川老人憩の家	13:30～14:30

12月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
3日(月)	健康相談	早咲集会所	10:00～11:00
5日(水)	3歳児健診	保健福祉センター	※13:00～13:30
6日(木)	乳がん検診	保健福祉センター	※9:00～11:30
			※13:30～15:30
10日(月)	大腸がん検診 容器配布 (未受診者対象) * 東 部 地 区	有井川集会所	9:00～ 9:30
		上川口分団屯所前	9:40～10:10
		鞭老人憩の家	10:20～10:50
		加持ふれあいセンター	11:00～11:20
11日(火)	大腸がん検診 容器配布 (未受診者対象) * 中部・西部地区	保健福祉センター	9:00～ 9:30
		上田のロコ集会所	9:40～ 9:50
		下田のロココミュニティセンター	10:00～10:30
		田野浦集会所	10:40～11:10
13日(木)	健康相談	上川口浦集会所	9:30～10:30
	大腸がん検診 容器回収 * 東 部 地 区	有井川集会所	9:00まで
		上川口分団屯所前	
		鞭老人憩の家	
		加持ふれあいセンター	
14日(金)	大腸がん検診 容器回収 * 中部・西部地区	浮津集会所	9:30～10:30
		保健福祉センター	9:00まで
		上田のロコ集会所	
		下田のロココミュニティセンター	
		田野浦集会所	

注) 表中の※印は、受付時間となります。



○お問い合わせ

健康福祉課 保健衛生係

【大方総合支所】 ☎43-2836(直通)

【佐賀総合支所】 ☎55-7373(直通)

11月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
12日(月)	横 浜 愛 育 健 康 相 談	佐賀老人憩の家	9:30～11:00
	漁民センターミニデイサービス	漁民センター	13:30～15:30
14日(水)	伊与喜ミニデイサービス	伊与喜集会所	9:30～11:00
19日(月)	乳 児 健 診	デイサービスセンターこぶし	13:30～16:00
27日(火)	献 血	総合保健センター	※11:00～12:00
		総合センター	※13:45～17:00
28日(水)	献 血	佐賀町漁協	※9:00～10:30
		みやたエイト佐賀店前	※11:00～13:00

12月 日(曜日)	内 容	実施場所	実施時間
5日(水)	川 奥 ミ ニ デ イ サ ー ビ ス	川奥集会所	9:30～11:00
	市 野 瀬 健 康 相 談	市野瀬集会所	13:30～14:30
6日(木)	佐 賀 ミ ニ デ イ サ ー ビ ス	総合センター	10:00～15:00

注) 表中の※印は、受付時間となります。

当直医療機関一覧表

月	日	摘 要	四万十市(内科)	四万十市(外科)	宿 毛 市
11月	4日	第1日曜日	四万十市民病院 ☎34-2126	四万十市民病院 ☎34-2126	いなげ胃腸科内科 ☎0880-62-1113
	11日	第2日曜日	さくらクリニック ☎35-2555	さくらクリニック ☎35-2555	川村内科クリニック ☎0880-66-2911
	18日	第3日曜日	四万十市民病院 ☎34-2126	四万十市民病院 ☎34-2126	大井田病院 ☎0880-63-2101
	23日	勤労感謝の日	中村病院 ☎34-3177	正木整形外科 ☎34-5252	いしはらクリニック ☎0880-62-0505
	25日	第4日曜日	竹本病院 ☎35-4151	佐々木整形外科 ☎34-7177	幡多けんみん病院 ☎0880-66-2222

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

『子育てママパパ料理教室』
参加者募集!!

「料理が苦手!」「レパートリーが少ない!」「野菜嫌いがあ!」といった悩みをお持ちの方におススメです。また、同じように子育てしているママパパの交流の場にもなり、子どもの栄養や、育児の中での食事について考える機会づくりにもなります。

12月は『クリスマスパーティー料理』です。ぜひママパパの参加をお待ちしています。会場では託児スペースを設置しています(保健師等スタッフが対応します)。

日時／①12月20日(木)
②1月25日(金)
午前10時～午後1時

*いずれかの参加も可能です。
場所／保健福祉センター2階調理室(大方庁舎前)
対象／0～2才の子育て中のママパパ(15組程度)
参加料／無料
必要物品／エプロン・三角巾
締め切り
①12月12日(水)②1月17日(木)

*材料などの準備がありますので、参加をご希望の方は、締切日までにお申し込みください。

『男の料理教室』
参加者大募集!!

基本的で簡単な料理に挑戦してみませんか?
料理に興味のある方、未経験の方も大歓迎です。
みなさんの参加をお待ちしております。

日時／11月15日(木)
午前9時30分～午後1時

場所／保健福祉センター2階健康研修室(大方庁舎前)
対象／町内在住の男性・15名
参加費／無料
必要物品／エプロン・三角巾
締め切り
11月12日(月)(定員になり次第、締め切らせていただきます)

○お申し込み・お問い合わせ
健康福祉課 保健衛生係
大方総合支所
☎43-2836(直通)

○お申し込み・お問い合わせ
健康福祉課 保健衛生係
大方総合支所
☎43-2836(直通)

高齢者健診

基本チェックリスト①

「運動機能」をチェック

平成18年度より基本健康診査とあわせて介護予防の視点を取り入れた高齢者健診を実施しています。

高齢者健診は65歳以上の方を対象に行っており、内容としては基本チェックリストや、その結果により対象者の方は体力検査（握力、歩行、片足立ち）が行われます。

また、血液検査も栄養状態を表す項目である血清アルブミン検査を実施しています。

基本チェックリストでは、生活機能をチェックする25項目の質問項目があります。

項目によって「生活機能全般」・「運動機能」・「栄養状態」・「口腔機能状態」・「閉じこもり関係」・「認知症関係」・「うつ関係」をチェックできます。

基本チェックリストで、当てはまる項目が多い方はそれぞれに該当する可能性があります。今月号では「運動機能」について取り上げてみました。

あなたの「運動機能」は？

左の基本チェックリストの内容は、運動機能の状態を調べる項目です。

3項目以上該当している方または、基本チェックリストの結果で運動機能測定を実施し、該当になった方は運動機能低下の可能性があります。

運動機能の低下は要介護状態を招く大きな原因

65歳以上の高齢者が要介護状態になる原因のうち、高齢者による虚弱、骨折・転倒、関節疾患など、運動機能の低下に關係するものが3割を占めています。

いくつになっても運動機能は向上できる

年齢とともに運動機能が衰えるのは仕方ないと思われるがちですが、90歳以上であっても、身体を動かすことで運動機能は向上できます。

転倒防止のための簡単な運動を紹介します

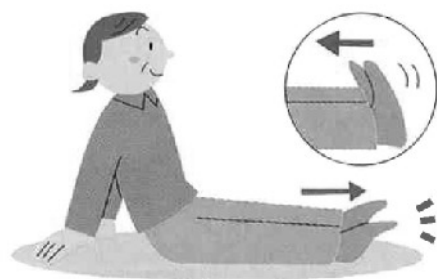
★座ってできる運動

《足首の曲げ伸ばし》

①両手を後ろにつき、ひざを伸ばして座ります。

②背中を伸ばし、足首をできるだけ身体の側に曲げます。5秒ほど停止した後、今度は足底に向けてしっかりと伸ばします。

③これを5〜10回くり返します。



★足腰を鍛えましょう

《足の後ろ上げ》

①椅子から30〜40センチメートル離れて両足を少し開き、45度くらいに上体を前に傾け、両手で椅子をつかみます。

②膝が曲がらないようにしながら、片方の足をまっすぐ後ろに持ち上げます。

③足を持ち上げた状態で一秒間静止し、ゆっくりもとの姿勢に戻します。

④片方ずつ、左右それぞれ10回行いましょう。



身体は使わないでいると、機能が衰えてしまいます。この機能を保つためには「ほどよく使い続ける」ことが大切です。

日常生活の中なるべく身体を動かし、それに加えて積極的に運動を取り入れていくことが介護予防に効果的です。

「運動機能」基本チェックリスト

質問項目 (6～10)		回答
6	階段を手すりや壁をつたわずに登っていますか？	0. はい 1. いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか？	0. はい 1. いいえ
8	15分位続けて歩いていますか？	0. はい 1. いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか？	1. はい 0. いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか？	1. はい 0. いいえ

※回答で『1』に該当していることが多いほど、「運動機能」での問題が多いと考えられます。



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ②●

小規模多機能型居宅介護サービスについて

今回は、本町において本年度開始の新しい介護サービス事業「小規模多機能型居宅介護サービス」についてご説明します。

利用登録をした1つのサービス事業所で、24時間・365日、通い（デイサービス）を中心に、利用者の心身の状況に応じて、訪問（ホームヘルプサービス）や短期間の宿泊（ショートステイ）を組み合わせ、入浴・排泄・食事などの介護、調理・洗濯・掃除などの家事、生活相談・助言や健康状態の確認などの日常生活上の世話、機能訓練を行い、居宅で自立した日常生活を営むことができるようにするものです。

＜小規模多機能型居宅介護事業所＞

施設名	小規模多機能型居宅介護事業所しらゆり	小規模多機能型居宅介護おおがた（仮称）
開設予定地	黒潮町下田の口2153	黒潮町入野3017-2、3032-1
開設予定年月	平成19年10月	平成20年2月
事業所法人名	有限会社 沙羅	医療法人 一勇会
法人所在地	四万十市中村京町1丁目12番地1	四万十市右山天神町10番12号
代表者名	渡辺大東	島津栄一
登録定員数	25名	25名
事業所指定年月日	平成19年10月13日（指定登録済）	（整備完了後）
電話番号	43-4001	_____

～利用料金（自己負担分・月額）～

要支援1・経過的要介護	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4,469円	7,995円	11,430円	16,325円	23,286円	25,597円	28,120円

※上記以外に、食費や宿泊費、おむつ代、その他日常生活品費が必要となります。

「ゆうかにここ交流会」のご案内

町内で認知症の方や、認知症の方を介護されている方で、悩みや不安をかかえておられる方も多いのではないのでしょうか。

1人で悩まず、日頃から認知症の方をお世話し共に生活している施設職員や、利用者の方たちと気軽におしゃべりしてみませんか。情報交換することで少しでも気持ちが楽になればとの思いで「ゆうかにここ交流会」をグループホーム優夏で開催しています。

1人や少人数から受け付けし、日程は参加者の都合に合わせて調整しますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- ＜受付＞ 大方総合支所 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116（直通）
佐賀総合支所 健康福祉課 保険福祉係 ☎55-3112（直通）
- ＜受付時間＞ 午前8:30～午後5:30（月曜～金曜ただし祝日除く）
- ＜開催場所＞ グループホーム優夏（黒潮町入野3512-2） ☎31-3307

○お問い合わせ 大方総合支所 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116（直通）
佐賀総合支所 健康福祉課 保険福祉係 ☎55-3112（直通）

無料相談

『女性の人権ホットライン』強化
週間・悩みごと相談所開設の
お知らせ

◆「女性の人権ホットライン」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、現在社会問題となっている夫やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス）やセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為、離婚問題や暮らしの悩みごとなど、女性をめぐる人権問題に積極的に取り組むことを目的とした、〃全国一斉〃「女性の人権ホットライン」強化週間〃行事を実施いたします。

この週間中は、相談期間の拡大（通常は、休日を除く月曜から金曜・午前8時30分から午後5時15分まで）および電話回線の増設を行うなどして、専用相談電話を通じて、男女共同参画社会推進委員（人権擁護委員）と法務局職員が相談に応じます。

相談は無料で秘密は必ず守ります。安心してご相談ください。

実施期間

11月12日（月）～11月18日（日）
午前8時30分～午後7時

*土曜・日曜

午前10時～午後5時

電話番号

☎0570-070-810

（全国共通ダイヤル、PHS・IP電話からはつながりません）

◆悩みごと相談所

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、11月18日（日）に開催される「じんけんフェスタこうち2007」の会場で特設人権相談所を開設します。

当日は、「女性に対する暴力をなくす運動」（11月12日～同月25日）の期間中であることから、特にドメスティック・バイオレンスやセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為、離婚問題など女性のさまざまな悩みごとの相談に応えたいと考えています。

相談員は、弁護士資格を持つ女性の人権擁護委員、男女共同参画推進委員の人権擁護委員、法務局職員が担当します。

こちらも、相談は無料で秘密は必ず守ります。安心してご相談ください。

なお、女性の悩みごとに限らず、通常の法律相談などにも応えます。お気軽にお越しください。

開設日時

11月18日（日）

午前10時～午後3時

開設場所

新京橋プラザ

（高知市帯屋町 高知大丸南側）
相談員
弁護士資格を持つ女性の
人権擁護委員、男女共同参画
推進委員の人権擁護委員、
法務局職員

○『女性の人権ホットライン』強化週間と「悩みごと相談所」の問い合わせ

高知地方法務局 人権擁護課
（高知市小津4-30）
☎088-822-3503



■特設人権相談・困りごと相談所の日程

月 日	時 間	会 場
11月15日(木)	10時～12時	浮津構造改善センター
	13時～15時	蛭川生活改善センター
12月6日(木)	13時～15時	保健福祉センター(大方庁舎前)
12月19日(水)	10時～12時	総合センター(佐賀庁舎前)
	13時～15時	
2月15日(金)	10時～12時	伊田浦老人憩の家
	13時～15時	灘集会所
2月20日(水)	10時～12時	総合センター(佐賀庁舎前)
	13時～15時	
3月6日(木)	10時～12時	大方橘川集会所
	13時～15時	馬荷老人憩の家

■弁護士無料相談所

月 日	時 間	会 場
12月6日(木)	13時～15時	保健福祉センター(大方庁舎前)
12月19日(水)	13時～15時	総合センター(佐賀庁舎前)

※弁護士無料相談は、予約制です。大方総合支所 住民課 人権係(☎43-2800)へ予約をしてください。

困りごとや心配ごとはありませんか？

家庭や職場、地域などで困っていることや心配ごとがあまりしたら、ひとりで悩まずに、遠慮なく相談ください。

○お問い合わせ

大方総合支所 住民課 人権係

☎43-2800(直通)

佐賀町民館

☎55-2108

どちらも相談料は無料で相談内容や秘密は必ず守ります。

弁護士等による無料法律相談

暴力追放高知県民センターでは、高知弁護士会民事介入暴力対策委員会および高知県警察本部の協力を受け、毎月2回（第2・4木曜日）当センターで無料法律相談を行っています。

相談内容は、主に暴力団などに絡む困りごととしています。また、法律問題や事件絡みなどでお困りの方があればご相談ください。

〈出張無料相談〉

日時

12月11日（火）

午後1時～午後4時

場所

四万十市立文化センター

四万十市中村桜町2-1

☎35-4887

相談に応じる人

・高知弁護士会所属民事介入

暴力対策委員会 弁護士

・高知県警察本部暴力団対策

課担当者

・財団法人暴力追放高知県民

センター相談委員

○お問い合わせ

財団法人暴力追放高知県民センター

☎088-871-0002

募集

臨時保育士などの登録

産休および病気などの事情により保育所職員が業務をできなくなった時の代替などのため、町内保育所で働く希望がある方の登録を随時受け付けています。

●臨時保育士・臨時調理員

資格

保育士や調理師の資格のある方

勤務時間

月曜日～金曜日

午前7時30分～午後6時

土曜日

午前7時30分～午後1時

※各保育所により勤務時間・勤務形態に変動あり

申し込み

写真を貼った履歴書、資格

証明書（写し）を総務課へ

提出してください。

●パート（朝夕他の保育所業務）

資格

黒潮町内に住所を登録している方

勤務時間

月曜日～金曜日

午前7時30分～午後6時

土曜日

午前7時30分～午後6時

※各保育所により勤務時間・勤務形態に変動あり

申し込み

写真を貼った履歴書、保育士や調理師の資格のある方は資格証明書（写し）を総務課へ提出してください。

○お問い合わせ・登録先

総務課行政人事係

☎43-2112（直通）

大方生華園 シクラメンまつり

～鉢花、グアバ製品を安く販売いたします～

11月14日（水）～30日（金）午前9:30～午後3:30まで

場所／大方生華園内ハウス（黒潮町田野浦518）

シクラメン各種・パンジー・ペチュニア・ナデシコ・クリサンセマム・アリッサム・葉ボタン・グアバ製品・木工製品

○知的障害者授産施設 大方生華園 ☎43-3666



自衛官募集（平成20年春入隊）

受験科目	2等 陸・海・空士			自衛隊生徒		
応募資格	18歳以上27歳未満の男子（平成20年4月1日現在）			15歳以上17歳未満の男子（平成20年4月1日現在） ※中学卒業者・見込み含む		
試験日	12月6日（木）			1次試験 平成20年1月12日（土）		
受付期間	～12月5日（水）			～平成20年1月8日（火）		
初任給	157,500円（平成19年4月1日現在）			150,200円（平成19年4月1日現在）		
	食事・光熱費・宿舎費など無料					
ボーナス	年2回（4、45カ月）					
休日休暇	年次休暇（年24日）、夏季および年末年始の特別休暇などがあり、原則として週休2日制です。					
概 要	任期制（陸上2年、海上・航空3年）ですが選抜試験に合格すれば3曹、さらには幹部に昇任します。			入隊後、自衛官として必要な各種教養、教育や各種訓練などを受けながら、一般高校と同じ教育を学び、3年終了時には高等学校の卒業資格を取得できます。その後それぞれ専門的な技術を修得し、4年終了時には3曹に昇任、さらに選抜試験に合格すれば幹部に昇任します。		
	区 分	任期満了毎の支給（給与・ボーナスの他）				
		1任期	2任期			累計
	陸 上	598,667円	1,309,333円			1,908,000円
	海上・航空	936,500円	1,374,667円			2,311,167円
3曹に昇任すれば定年までの勤務が可能となります。						
細部不明な点は自衛隊四万十地域事務所まで、お気軽に相談してください。 自衛隊四万十地域事務所 ☎35－3096						

役場からの お知らせ

年末の農地法許可申請は
11月20日(火)までに

農地の転用などに関する許可申請は、農業委員会への申請書類提出後、委員会が意見書を添えて県へ送付↓毎月末に審査↓許可すべき事案について許可書を交付、という流れで手続きが進められていますが、毎年12月は法務局など関係機関の事務処理の都合上、県では中旬に年内最後の審査が行われます。

この審査に間に合わせるためには、11月20日(火)までに農業委員会事務局へ許可申請書を提出してください。

この締め切りを過ぎてから農業委員会へ提出された場合の県審査は、来年1月末になりますので、ご注意ください。

○お問い合わせ

農業委員会事務局

☎43-1888(直通)

児童扶養手当受給者の皆さんへ
—受給期間が5年を経過された方—

児童扶養手当については、平成14年の法律改正により見直され、受給期間が5年を経過した方については、それまでの支給額の2分の1を超えない範囲で、その一部が支給停止(減額)されることになっています。

平成15年4月1日現在で受給資格を持っている方は、平成20年4月分の手当てから減額の対象となります。

なお、一部支給停止の額や、一部支給停止の対象外となる方の範囲などに関する具体的な内容は、本年末に決定される予定となっています。

○お問い合わせ

高知県健康福祉部こども課

母子福祉担当

☎088-823-9654

大方総合支所健康福祉課福祉係

☎43-2116(直通)

佐賀総合支所健康福祉課保険福祉係

☎55-3112(直通)

特別弔慰金の請求は
お済みですか?

請求期限

平成20年3月31日(月)

この期限を過ぎますと、法律の規定により、特別弔慰金を受け取る権利が消滅します。

対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助手料、遺族年金などを受ける方がいない場合に、次の順番による先順位の

ご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

1 弔慰金の受給権者

2 戦没者等の子

3 ①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹(戦没者等と生計

関係を有していなかった方等は除きます)

4 前記3以外の①父母②孫

③祖父母④兄弟姉妹

5 前記1から4以外の三親

等内親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります)

*対象者は、戦没者等の死亡
当時に生まれていたことが
要件となります。なお、子
については戦没者等の死亡
当時の胎児も含まれます。

給付内容

●額面40万円

(10年償還の記名国債)

○お問い合わせ・請求窓口

大方総合支所健康福祉課

福祉係

☎43-2116(直通)

佐賀総合支所健康福祉課

保険福祉係

☎55-3112(直通)

子犬の譲渡会

日時 11月28日(水)
午前9時40分～午前11時50分
場所 中村小動物管理センター(四万十市古津賀)

■子犬を譲りたい方

- 午前9時40分から午前10時までに受け付けしてください。
- *事前に高知県幡多福祉保健所に連絡し、当日は印鑑を持って、子犬を連れてきてください。
- *原則として生後2～3カ月、離乳済みの子犬を対象とします。

■子犬を飼いたい方

- 午前10時から午前10時20分までに受け付けをしてください。
- *当日は、印鑑と子犬を入れる箱を持ってきてください。子犬の譲渡が決まった方は、「飼い始め講習会」を受けていただきます。

次回譲渡会の予定
平成20年2月27日(水)



●お問い合わせ

高知県幡多福祉保健所 食品・衛生課

☎34-5119

大方総合支所 住民課 環境保全係

☎43-2800(直通)

佐賀総合支所 まちづくり課 水道環境係

☎55-3700(直通)

人権擁護委員はあなたの
身近な相談パートナー

黒潮町の人権擁護委員は次の皆さんです。困りごとや悩みごとがありましたらご相談ください。費用は無料で、相談内容の秘密は守ります。

名 前	住 所	電話番号
大石 正幸(おおいし まさゆき)	荷 稻	55-7447
山下 鹿男(やました しcao)	市野々川	55-2507
山本 規(やまもと さだむ)	佐 賀	55-2033
澤田 君代(さわだ きみよ)	伊 田	44-1998
田辺 孝(たなべ たかし)	奥 湊 川	43-1688
野並 佳子(のなみ よしこ)	下田の口	43-3607
堀野 登子(ほりの たかこ)	入 野	43-3437

○お問い合わせ

大方総合支所住民課人権係

☎ 43-2800(直通)

佐賀町民館

☎ 55-2108

育てよう一人一人の人権意識

— 思いやりの心・かけがえない命を大切に —

「第59回人権週間」 12月4日(火)～10日(月)

「世界人権宣言」は、基本的人権および自由を守り確保するために、世界のすべての人々とすべての国々が達成すべき共通の目標として、1948年(昭和23年)12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。

国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するように要請しています。

法務省および全国人権擁護委員連合会は、以前から関係機関などの協力を得て、「人権デー」を最終日とする一週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

黒潮町でも、皆さんが『人権』を考える場になればと「人権週間」期間を中心に次の行事を計画しています。

ご近所・ご家族でお誘い合わせのうえご来場ください。

「人権週間」行事計画

◆人権作品展

黒潮町教育委員会では、あらゆる差別をなくすための取り組みの一つとして、黒潮町内の児童・生徒から人権作品(絵画・ポスター・書道・人権作文・詩)を募集し、「人権週間」期間を中心に、大方あかつき館で作品を展示しています。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

●日時

12月1日(土)～10日(月)

午前9時～午後5時

●場所

大方あかつき館
町民ギャラリー

◆人権週間記念ライブ

●日時 12月4日(火)

(受付)午後7時

●場所

午後7時30分～午後9時
大方あかつき館

●出演

趙 博さん
レクチャーホール

●テーマ

ニッポンで何やねん?
～浪速の唄う巨人パギヤン

(趙 博ライブ&トーク)



趙 博さん

◆特設人権相談所開設

高知地方法務局中村支局と中村人権擁護委員協議会による特設人権相談所が開設されます。気軽にご利用ください。(大方地域)

●日時

12月6日(木)

午後1時～午後3時

●場所

保健福祉センター

(佐賀地域)

●日時 12月19日(水)

午前10時～午後3時

●場所

総合センター

◆人権映画上映会

●日時 12月9日(日)

●場所 大方あかつき館

レクチャーホール

①「父さんが泣いた日」(ドラマ) 午前10時30分 (28分)

②「おじいちゃんの花火」(アニメ) 午前11時15分 (25分)

③「夢、空高く」(アニメ) 午後1時30分 (41分)

④「未来への虹」(アニメ) 午後2時25分 (30分)

○お問い合わせ

大方総合支所住民課人権係

☎ 43-2800(直通)

教育委員会佐賀生涯人権教育係

☎ 55-3190(直通)

大方町民館

☎ 43-1204

佐賀町民館

☎ 55-2108

大方児童館

☎ 43-3622

地域子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターは、町内で子育てをしている方なら誰でも利用できます。

子育て支援センターの利用

- 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後4時
- 利用対象者／町内在住の方
- 利用料金／無料
- 利用手続き／不要

11月の予定

◆お出かけ広場 毎週火曜日

午前9時30分～午前11時
場所／佐賀老人憩の家

◆いっしょにあそぼう 毎週水曜日

午前9時30分～午前11時
場所／大方くじら保育所

＊第5週目の11月28日(水)は11月26日(月)に変更になります。

◆愛育相談

午前9時30分～午前11時
11月12日(月)
場所／佐賀老人憩の家
11月21日(水)
場所／大方くじら保育所

第一回「子育て・親育て支援事業」

母子保健分野の専門職である高知大学周産母子センターの助産師を招き「赤ちゃんマッサー」や、「胎児期からの子育て相談」、「講話」などを行います。

乳幼児のいる家庭や、子育てに興味・関心をお持ちの方に、ぜひ参加して欲しい内容になっています。
たくさんの方の参加をお待ちしています。

日にち／11月14日(水)
場所／保健福祉センター

内容／「子どもの心と身体
の発達について」・「赤ちゃんマッサー」
午前10時30分～正午・午後1時30分～午後3時30分

持参物／バスタオル
会費／無料

○お問い合わせ
地域子育て支援センター
(大方くじら保育所内)

図書館カレンダー



(●の日は休館日です。)

大方図書館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

佐賀図書館

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

今月の本：としょかんライオン

あるひ、としょかに
おおきなライオンがや
ってきました。みんなと
いっしょにおはなしもき
きます。かんちょうさん
のおてつだいもします。
ライオンのいるとしょか
ん!ちょっとのぞいてみ
ませんか?



8・9月貸出ベストランキング

1. 回転木馬
 2. 夜明けの街で
 3. 秘花
楽園 上
楽園 下
 6. 悪人
ちんぷんかん
 8. 生き方(人間として一番大切なこと)
しあわせは、真逆のルールでやってくる
吉原手引草
モノの捨て方で人生が変わる
なぜあの人は問題解決がうまいのか
(ギブアップしない53の具体例)
- 柴田よしき／著(大方・佐賀)
東野 圭吾／著(大方・佐賀)
瀬戸内寂聴／著(大方・佐賀)
宮部みゆき／著(大方・佐賀)
宮部みゆき／著(大方・佐賀)
吉田 修一／著(大方・佐賀)
畠中 恵／著(大方)
稲盛 和夫／著(大方)
リス山崎／著(大方)
松井今朝子／著(大方・佐賀)
川北 義則／著(大方)
中谷 彰宏／著者(大方)

※(カッコ)内は所蔵館

返却するとき

☆貸出しし・返却・図書
カードの発行は受付で
行っています。

※新しい本の中には貸出
開始日から二カ月間は
一週間の貸出期間とな
る場合もあります。

◇貸出冊数・期間

本 一人五冊・二週間
雑誌 一人三冊・二週間
ビデオ・CD・DVD 一人二点・一週間

◇開館時間
(大方図書館)
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前10時～午後5時
(佐賀図書館)
月～金 午前10時～午後6時
土 午前10時～午後5時

◇お問い合わせ

大方図書館 043-020
043-020
043-020
043-020
http://akatsuki.town.k
uroshio.lg.jp

町内の事業所のみなさん
「全国物価統計調査」への
協力をお願いします

小売業・サービス業を営んでいる事業所を対象に、11月21日を基準日として「全国物価統計調査」が行われます。

この調査は5年に一度の周期調査となっており、全国647市町村を抽出し、一斉に調査を行うもので、物価の店舗間格差や銘柄間格差、地域間格差などの価格差の実態を解明し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。

《調査の方法》

◆小売業を営む事業所

11月上旬に役場から「全国物価統計調査」についてのお願い（事前通知）と「リフレット」が送られます。その後、調査員がお伺いし、調査票をお渡しいたしますので、記入のご協力をお願いします。

*小売業を営んでいる皆さんにつきましては、昨年の「事業所・企業統計調査」、今年6月に行われました「商業統計調査」に続き、短期

間に3度の調査となり、ご迷惑・ご負担をおかけいたしますが、総務省の実施する統計調査としての趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

◆サービス業を営む事業所

役場から電話で聞き取り調査をさせていただきますので、電話がありましたら、回答のご協力をお願いします。

町内の製造事業所のみなさん
「工業統計調査」への協力を
お願いします

経済産業省では、工業統計調査を平成19年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用され、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

あなたの
チャレンジを
応援します!! 女性のためのチャレンジ講座

高知県再チャレンジ学習支援協議会では「女性のためのチャレンジ講座」を開催します。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【日時】12月9日（日）午前9時～午後5時 【場所】保健福祉センター（大方庁舎前）

【内容】チャレンジワークショップ・はじめてのパソコン・チャレンジ相談会

*事前にハガキで申し込みが必要です。（締切／11月23日必着）*無料託児あります。

【お問い合わせ】NPOとさはちきんねっと「女性のチャレンジ講座」係

☎090-8697-8158

提出された調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

○お問い合わせ

本庁総務課企画振興係

☎43-2112（直通）

水道給水工事指定店当番一覧表

月	日		当番店（大方地域）		当番店（佐賀地域）	
	自	至				
11	5~11		タカハシ水道	前田電工	(株)土居建設	拳ノ川住設
	12~18		平野住設	吉本水道	(有)弘瀬建設	谷口水道
	19~25		大方設備センター	道倉水道	山本建設(株)	(有)西部総建
	26~30		河野電機設備	中村住設大方営業所	(株)土居建設	拳ノ川住設
12	1~2		河野電機設備	中村住設大方営業所	(株)土居建設	拳ノ川住設
	3~9		タカハシ水道	前田電工	(有)弘瀬建設	谷口水道
	10~16		平野住設	吉本水道	山本建設(株)	(有)西部総建

当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応いたします。

大方地域				佐賀地域			
店名	電話番号		住所	店名	電話番号		住所
	事務所	自宅			事務所	自宅	
大方設備センター	43-1420	43-1483	入野769	拳ノ川住設	55-7371	55-7114	拳ノ川1781
河野電機設備	43-1022		入野2878	(有)西部総建	55-2825		伊与喜38-2
タカハシ水道設備	43-1936		上田の口1578	谷口水道	55-2316		佐賀2773
(株)中村住設大方営業所	43-0211	43-2061	出口372-2	(株)土居建設	55-2133	55-2363	伊与喜43-5
平野住設	44-1513	44-1117	伊田2100	(有)弘瀬建設	55-2121		佐賀1990
前田電工	43-1149	43-1546	入野1574	山本建設(株)	55-3141	55-2076	佐賀2988
道倉水道工務店	43-2096		浮鞭3558-8	○お問い合わせ 大方総合支所 まちづくり課 水道係 佐賀総合支所 まちづくり課 水道環境係			☎43-2114(直通)
吉本水道工務店	43-2024		入野544-4				☎55-3700(直通)



今西 ^{れん} 蓮くん
 〈平成17年8月3日生まれ〉
 やさしい子になってね♥



隅田 ^{なづ} 凪くん
 〈平成18年11月20日生まれ〉
 元気に大きくなってネ!

くろしおっ子を紹介します!

町内の子どもたちを、おうちの方からのメッセージといっしょに紹介します。

今月号は、取材先(南郷小学校運動会)と乳児・1歳6カ月健診会場(デイサービスセンターこぶし)で撮影させていただきました。



小谷 ^{こうし} 晃志くん
 〈平成19年6月23日生まれ〉
 大きく元気に育ってください。



太田 ^{がく} 楽くん
 〈平成17年11月1日生まれ〉
 たくましい男の子になってね。



森田 ^{まりん} 真凜ちゃん
 〈平成18年7月29日生まれ〉
 明るくて優しい子になってね。



碓 ^{そうへい} 蒼平くん
 〈平成19年1月21日生まれ〉
 元気で優しい子になってください。



正木 ^{ここな} 心菜ちゃん
 〈平成18年11月19日生まれ〉
 元気でやさしい子でいてください。



山崎 ^{はるな} 春菜ちゃん
 〈平成19年2月26日生まれ〉
 優しい人になってネ♥



村越 ^{ななみ} 七海ちゃん
 〈平成17年10月12日生まれ〉
 お兄ちゃん、お姉ちゃんたちと仲良くしてね。



舛田 ^{かい} 權くん
 〈平成19年1月7日生まれ〉
 明るく元気でたくましい男の子になってね。

○お問い合わせ・申し込み
 なぶら事務局
 佐賀総合支所 総務課内
 ☎ 55-3113
 FAX 55-3850

日時 12月9日(日)
 午前8時30分受付
 場所 総合保健センター
 (黒潮町拳ノ川31-1)
 対象者 小学生以上 20人
 参加料 大人 2千円
 子ども 千円
 ＊事前に参加申込書を提出
 する必要がありますので、
 左記までお問い合わせく
 ださい。

町づくりグループ「なぶら」
 が自然体験学校を開きます。
 昨年のコンニャクづくり
 体験に引き続き、今年は地
 元の天然にがりを使って、お
 豆腐づくりを体験します。
 お昼には豆腐やおからを
 使った、あったかお昼ご飯
 を準備しています。
 どうぞお誘いあわせのうえ
 参加してください。

自然体験学校「豆腐づくり体験」

今年も、砂浜と松原に
 挟まれたラッキョウ畑が
 ピンクに染まる季節とな
 った。
 「花見と言えど、秋の
 花と言えどコスモス、ラ
 ッキョウと言えど漬物と
 いう三つの常識にもの申
 す。」
 砂浜美術館の秋を代表
 する催し「らっきょうの
 花見」は、こんなキャッ
 チコピーで平成3年頃に
 始まった。
 「催し」と言っても、特
 別なことをするわけでは
 ない。せいぜい、ラッキ
 ョウ畑沿いに俳句箱を据
 えるだけである。
 費用も掛からないが、そ
 れほどたくさんの方が押
 し寄せるわけでもない。し
 かし、長年続ける中で、「今
 ままで何気なく見てきたも
 のに、意義と主体性を持
 たせて、新しい価値観を
 創造する。」訪れた人が、
 自然の中で作品を見つけ
 る美術館」という砂浜美
 術館の考え方が、そのま
 ま地域文化として根付い
 たように感じる。
 とところで、黒潮町での
 ラッキョウ耕作は、昭和
 35年に始まっている。も
 ともとは、砂浜の畑の境
 界線に植えられていたも
 のだったが、今では黒潮
 町を代表する特産品である。
 (む)

編集子

